



「令和」も五穀豊穡に 樽に願い込める

（4月2日：酒樽がえし・藤波地内）



■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927-0049
石川県鳳珠郡能登町字出津新1字197番地1

☎0768-62-10000(代)
能登町 URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

のちよう 歴史と文化のトビラ

■猿鬼の伝説

「猿鬼歩こう走ろう健康大会」が、今年も5月5日⑩に開催されます。イベント名にある「猿鬼」とは、「猿鬼」という化け物が人々に危害を加えていたので、神様たちが退治した」という伝承にちなむものです。



伝説の舞台は輪島市三井地区や能登町柳田地区で、大幡神社伊豆牟比咩神社（輪島市三井町本江）は猿鬼を退治した「神杉姫」の神社といわれ、柳田地区では「神和住」（神が休んだところ）、「駒寄」（神が乗馬していた馬を寄せたところ）、「当目」（猿鬼の目に矢が当たったところ）、「黒川」（猿鬼の黒い血が川になって流れた）、「五十里」（血が50里＝196キロも流れた）、「大箱」（猿鬼がオオバコノ葉で手当てした）が伝説に関わる地名と伝えられています。また、木住神社（瑞穂地区）の祭礼に鬼を描いた竹で作った弓矢で射るものがあり、これも猿鬼に関わるものと地元で伝えられています。

問 町教育委員会事務局
☎（72）2509



猿鬼伝説と岩井戸神社の社叢

猿鬼の伝説は、古く安永6年（1777）ごろに成立した『能登名跡志』（太田道謙 / 著）にも記され、「猿鬼の宮伝説」として町の無形民俗文化財に指定。また、古くは「猿鬼の宮」と称されたという岩井戸神社の社叢は町指定天然記念物で、傍らを流れる川沿いには猿鬼が住んだという洞窟跡「岩井戸」が残される。

事前告知!!

ぐるっと周遊♪町内酒蔵が合同蔵開き！今回のテーマは「烏賊と限定酒」 第4回 ぶらり酒蔵めぐりin能登町

6月8日(土) 11:00～16:00

町内にある数馬酒造、鶴野酒造店、松波酒造の3つの酒蔵で、年に1度の合同蔵開き！酒造りの伝統文化に親しんでいただけるひと時です。

もちろん、お子様やお酒が苦手な方でも楽しむことができるコンテンツも。この機会にお気軽にお越しください。



◀最新情報はこちら
Facebook イベント
ページで更新中

※周遊バス時刻表など、内容の詳細は広報のと6月号に掲載予定です！

問 ぶらり酒蔵めぐり実行委員会事務局（ふるさと振興課内）☎ 62-8532

